

論文の概要

日本語とアラビア語における受身

—2011-2012 年の『朝日新聞』と『アル・アハラム新聞』を中心に—

本論文では日本語とアラビア語における受身の対照分析を行う。両言語における受身の概念、および主語を隠す概念などを理解するために、2011-2012 年の日本の『朝日新聞』、およびエジプトの『アル・アハラム新聞』における記事の言語を分析する。この分析の結果から両言語における受身の使用、および主語を隠す理由を明らかにしたいと思う。

研究の目的を達成するために、4 つの手順で研究を進める。第 1 番、日本語とアラビア語における受身の構造、使用、種類の対照研究に基づいて、両言語における受身の類似点および相違点を明らかにする。第 2 番、両言語における受身の類似点および相違点を明らかにする。第 3 番、両言語における新聞記事の言語分析の結果に基づいて、受身の実際の使用状況を考察する。第 4 番、両言語が話される社会と文化は、受身の言語使用にどのような影響を与えていくかについて明らかにする。

目次

目次

論文の概要.....	1
目次.....	2
序論.....	5
用語集.....	15
先行研究.....	17
第1章：形態論的研究.....	54
第1節：基礎理論の整理.....	55
1.1.1 語族.....	56
1.1.2 言語類型論.....	62
第2節：受身の規則的な形態語.....	71
1.2.1 日本語.....	72
1.2.2 アラビア語.....	79
第3節：主語を隠す不規則的な形態語.....	96
1.3.1 日本語.....	97
1.3.2 アラビア語.....	99
第2章：構造的研究.....	111
第1節：基礎理論の整理.....	112
第2節：規則的な受動態動詞文.....	124
2.2.1 日本語.....	125

2.2.2 アラビア語.....	141
2.2.3 両言語における受身の類似点と相違点.....	145
第3節：不規則的な受動態動詞文.....	151
2.3.1 日本語.....	152
2.3.2 アラビア語.....	158
第3章：意味論的研究.....	167
第1節：基礎理論の整理.....	172
3.1.1 日本語の直接受身文.....	176
3.1.2 アラビア語の受身文.....	219
第2節：異なる文脈による受身の種類の使用.....	223
3.2.1 『朝日新聞』における記事.....	230
3.2.2 『アルアハラム新聞』における記事.....	268
結論.....	287
参考文献.....	295
日本語の参考文献.....	296
アラビア語の参考文献.....	303
英語の参考文献.....	307

序論

1. はじめに：

本論文では日本語とアラビア語における受身の対照分析を行う。両言語における受身の概念、および主語を隠す概念などを理解するために、2011-2012年の日本の『朝日新聞』、およびエジプトの『アル・アハラム新聞』における記事の言語を分析する。この分析の結果から両言語における受身の使用、および主語を隠す理由を明らかにしたいと思う。

2・本研究の重要性：

本研究テーマを選んだ理由は以下の通りである。

1. 受身についての先行研究の多くは、日本語と韓国語、モンゴル語、中国語などとの対照分析である。これは、日本語と韓国語などは同じアルタイ語族に属するという仮説のためである。これに対して、日本語とアラビア語のように異なる語族に属する言語間の対照研究は多くない。

2. 受身の概念、および主語を隠す理由を解明したいと思う。新聞記事のテーマと内容分析に基づき、主語を隠す理由は義務か迷惑かサスペンスか未決なのかを明らかにする。
3. この研究では、日本語とアラビア語における受身の対照分析を通して、両言語が話されている社会と文化は、受身の使用にどのような影響を与えていたかを解明したいと思う。

3・本研究で解明すべき課題：

1. 両言語における規則的な受身と不規則的な受身とはどのようなものだろうか。
2. 両言語における受身の概念、および主語を隠す理由は何だろうか。
3. 両言語が話されている社会と文化は、受身の言語使用にどのような影響を与えていたか。
4. 両言語における受身の類似点および相違点はどうなものだろうか。

4. 先行研究：

1. 李 湘琴 (り ショウキン) (2013) 「日本語と中国語の受身文の対照研究—網羅的な記述を目指して」
2. 梅佳 (バイか) (2014) 「日本語受身文とその中国語対訳文の対照研究—「動作主なし」の直接受身文を中心にして」
3. サウェットアイヤラム・ティヴィット (2008) 「日本語とタイ語の受身文の対照研究」
4. 李 娟 (り ジュアン) (2013) 「日本語の間接受身文について—日本語母語話者と学習者の視点から—」
5. 北村よう (きたむら よう) (2008) 「感情動詞の受身をめぐって」
6. 許明子 (ホミョンジヤ) (2004) 「日本語と韓国語の受身文の対照研究」
7. 葉 菁 YE JING (2003) 「日中受動文の対照研究—新編日語における文法説明への提案—」
8. ブヤン・アリオナ (2008) 「日本語とモンゴル語の受身文の対照比較研究」

5・本研究の目的：

本研究では、2011-2012年年の『朝日新聞』および『アル・アハラム新聞』における記事の言語分析を通して、日本語とアラビア語における受身の対照分析をする。以下のように進める。

1. 両言語における受身の構造と使用方法の分析。
2. 両言語における受身の意味と使用方法の分析。
3. 両言語における受身の類似点および相違点を考察。
4. 両言語の新聞における政治、経済、文化、社会、スポーツなどの記事の分析を通して、受身の実際の日常的使用について解明。
5. 両言語が話されている社会と文化は、受身の言語使用にどのような影響を与えていたかを明らかにする。

6・研究方法：

研究の目的を達成するために、以下の4つの手順で研究を進める。

第1——日本語とアラビア語における受身の構造、使用、種類の対照研究に基づいて、両言語における受身の類似点および相違点を明らかにする。

第2——両言語における受身の類似点および相違点を明らかにする。

第3——両言語における新聞記事の言語分析の結果に基づいて、受身の実際の使用状況を考察する。

第4——両言語が話される社会と文化は、受身の言語使用にどのような影響を与えていたかについて明らかにする。

7・研究資料：

2011-2012 年の日本『朝日新聞』およびエジプト『アル・アハラム新聞』における記事の言語分析を行う。この分析結果にもとに、両言語における受身の使用、および主語を隠すことの理由を明らかにする。『朝日新聞』と『アル・アハラム新聞』を選択した理由は以下のとおりである。

1. 『朝日新聞』および『アル・アハラム新聞』はともに全国紙であり、多くの読者を有する。
2. 新聞における政治、経済、文化、社会、スポーツなどの記事を通して、受身の実際の使用状況を明らかにする。
3. 新聞記事の分析から受身の概念、および主語を隠す理由を解明したいと思う。記事のテーマと内容分析に基づき、主語を隠す理由は義務か迷惑かサスペンスか未決なのかを明らかにする。

8・研究構成：

序論：

序論では研究テーマ、先行研究、研究の目的、研究の方法、章立てを述べる。

第1章：形態論的研究

第1節：基礎理論の整理

第2節：受身の規則的な形態語

第3節：主語を隠す不規則的な形態語

第2章：構造的研究

第1節：基礎理論の整理

第2節：規則的な受動態動詞文

第3節：不規則的な受動態動詞文

第3章：意味論的研究

第1節：基礎理論の整理

第2節：異なる文脈で使用される受身の種類

結論：

各章ごとにテーマに即した日本語とアラビア語の例文を挙げて対照分析を行い、両言語における類似点と相違点とを明らかにする。以上の成果にもとづき、結論では研究結果をまとめる。

アラビア語は、世界の広い地域に流布し、多数の人々の生活に深く浸透している国際性に富んだ言語である。アラビア語を母語とする国は、アジアにおいて、サウジアラビア、クウェート、イラク、シリア、レバノン、イエメンなど、アフリカでは、エジプト、スーダンをはじめ、西のアルジェリア、モロ

ッコに至るまで、これら各国が結成する「アラブ連盟」の参加国は22ヶ国を数える。このためアラビア語は、国連での公用語の一つとして採用されている。また、日本人がふだん何気なく使用している言葉の中にもアラビア語を語源とするものがけっこう多い。例えば、コーヒー、ライス、サフラン、アルカリ、アルコール、ケミカル、マガジン、ゼロ、…など。

用語集

用語集 :

日本語	アラビア語
一人称「話し手」	مُتكلّم
受身形	صيغة المبني للمجهول
受身主語	نائب الفاعل
顕在形 <small>けんざい</small>	ضمير بارز
三人称「不在者」	غائب
使役形	صيغة الإجبار
使役受身形	صيغة الإجبار المبنية للمجهول
止格記号	سكون
自明名詞	اسم ظاهر
主格記号	ضمة
受動形動詞	الفعل المبني للمجهول
受動分詞	اسم المفعول
接続形	ضمير متصل
潜在形 <small>せんざい</small>	ضمير مستتر
双数	مثنى
属格記号	كسرة
対格記号	فتحة